

平成25年1月15日

鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間の連続立体交差事業に伴う  
「初富駅付近松戸方面線路（仮上り線）の切替え工事」を実施します

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）は、鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間の連続立体交差事業に伴い、平成25年2月2日（土）終電後～翌3日（日）始発まで、初富駅付近松戸方面線路（仮上り線）の切替え工事を実施します。

連続立体交差事業は、千葉県と鎌ヶ谷市と共同で進めております。鉄道を高架化して踏切を減らすことで、交通渋滞の緩和、踏切の危険性や市街地の分断などを解消することを目的としています。

今回の線路切替え工事により、2月3日（日）始発から初富駅の松戸方面（上り線）のりばが移動します。（鉄道高架駅が開業するまでの暫定的な仮ホームです。）

お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。

「初富駅付近松戸方面線路（仮上り線）の切替え工事」の概要

- ◆日 時 平成25年2月2日（土）終電後～翌3日（日）始発まで  
※悪天候などで工事が中止になった場合は2月9日（土）終電後～翌10日（日）始発までに延期します。
- ◆切替区間 初富駅付近（初富3号踏切付近～新鎌ヶ谷4号踏切付近）
- ◆内 容 松戸方面線路（上り線）を仮の線路に切替える。
  - ・2月3日（日）始発から、初富駅の松戸方面（上り線）のりばが移動します。
  - ・切替えに伴う準備のため、順次、当該区間の踏切横断距離が長くなります。

以上

